

キャッシュカードは 渡さないで！

兵庫県下では、特殊詐欺被害が多発しています。

長田区内において最も多い特殊詐欺の手口は、警察官や金融機関等を名乗ってキャッシュカードを騙し取るものです。

特殊詐欺の予兆電話の一例を紹介しますので、万一このような不審電話がかかってきた場合は、一人で判断せずに、家族や友人に相談し、警察に通報するようにしましょう。



長田警察の〇〇です。
あなたのキャッシュカードが不正利用されています。
作り替える必要があるので、今から別の警察官が、自宅までキャッシュカードを取りに行きます。



本当ですか！？
分かりました



長田警察の△△です。
先ほど、電話でお伝えしたとおり、キャッシュカードを預かりに来ました。
新しいキャッシュカードは、後日銀行から郵送されます。



絶対にキャッシュカードを渡してはいけません！！
警察官が電話でお金の話をしたり、キャッシュカードを預かりに来ることはありません。

福島県沖を震源とする地震発生に関連し、公的機関やボランティア団体等を名乗って電話をかけ、「義援金を募集している」「避難場所確保のため寄付してください」等と言ったり、災害等の混乱に乗じて不安をあおり、様々な名目で現金を要求する詐欺の電話が発生する可能性があります。

公的機関等を名乗る者から金銭の要求等があっても、すぐに応じず、一度電話を切って、家族や友人、警察に相談しましょう。

★「ひょうご防犯ネット」のご案内★

兵庫県警察から犯罪情報や防犯情報などをメール配信しています。

登録方法①support@police.pref.hyogo.lg.jpに空メールを送信

②ひょうご防犯ネットから受信したメールの案内に沿って、登録手続きを行って下さい。(右のQRコードからも登録可)

